

# 平成21年度 幼稚園評価アンケート結果

103名の年長保護者を対象とし、72名の提出がありました。

## 1:園の管理・運営について

### 園内の環境整備や美化に努めている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	71	98.6%
(2)	どちらともいえない	1	1.4%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：すべての設問の中で一番「そう思う」との回答を頂きました。子どもたちの環境整備はもとより、園内の美化は徹底して行われており、清掃専門職員を3名配置するなど教室だけでなく共有部の美化に日々努めている結果と思われ、今後もより一層の清掃を心がけていきます。

### 施設・遊具の安全対策を行っている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	65	90.3%
(2)	どちらともいえない	7	9.7%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：施設・遊具の安全対策も毎日点検を行っています。砂場に関しても毎朝、異物の混入がないかのチェックを行っています。今後は点検項目を職員室入り口などに吊り下げて保護者の方がいつでも閲覧ができるようにするなどの工夫をすることにより、より一層保護者に対し安心感がもてると思われます。

### 園の施設や設備を有効に利用している

		回答数	構成比
(1)	そう思う	58	80.6%
(2)	どちらともいえない	14	19.4%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：限られた施設や設備の為、日々創意工夫を行い屋上、ホール、多目的室、父母会室、図書室など有効活用を行っています。なかなか保護者へ活用法を紹介している機会がなく、今後は手紙やホームページなどで紹介していくと「そう思う」の票が増えると思われる。

## 外部からの不審者の侵入などに対して安全対策を十分おこなっている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	60	83.3%
(2)	どちらともいえない	10	13.9%
(3)	そうおもわない	2	2.8%
	計	72	100.0%

考察：幼稚園では定期的に不審者侵入に対する避難訓練、防犯訓練は行っています。防犯カメラによる抑止効果や警備会社経由の警察へボタンひとつで通報できるホットラインなど、設備や訓練などは十分と思われます。ただ幼稚園の門の入り口ゲートが施錠していないため不安があるとのこと意見もいただき、今後の対応策として門のオートロック化を検討していきます。

## 地震や火災などに対して避難訓練や安全対策を十分おこなっている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	69	95.8%
(2)	どちらともいえない	2	2.8%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：地震や火災の避難訓練も幼稚園では定期的に行っており、消防署立会いの避難訓練では毎年お褒めの言葉を頂くほどです。その様子を動画で保護者に開示しているように高評価につながっていると思います。

## 教育方針をわかりやすく伝えている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	58	80.6%
(2)	どちらともいえない	14	19.4%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：まず教育方針を理解して頂き入園を決定して頂いているにもかかわらず、「わかりやすく」という点で2割の方が「どちらともいえない」との回答でした。誰が聞いても、またすぐに理解できるように「経験重視のふれあい保育」をより伝えていくようにする必要があります。

## 保育を参観する回数が適当である

		回答数	構成比
(1)	そう思う	52	72.2%
(2)	どちらともいえない	16	22.2%
(3)	そうおもわない	4	5.6%
	計	72	100.0%

考察：平成 21 年度より「自由参観日」という日程を増やしました。それに対し多いのか少ないのか、この設問だけではわからないので、次回から「そう思う」以外の回答者には適当だと思う回数を回答していただくように変更します。とはいえ約70%の保護者が回数に適当だと思っていただき、約5%「そう思わな

い」との意見なので、次年度も回数は同様で良いと思われます。

## 家庭への連絡や保護者との連携が積極的に行われている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	53	73.6%
(2)	どちらともいえない	17	23.6%
(3)	そうおもわない	2	2.8%
	計	72	100.0%

考察：幼稚園での出来事（ケガやトラブルなど）が発生した場合などは手紙や電話などで逐一報告しています。今後も報告事項を含め積極的に家庭との連携を進めていきます。

## 地域や保護者の意見に答えようとしている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	49	68.1%
(2)	どちらともいえない	21	29.2%
(3)	そうおもわない	2	2.8%
	計	72	100.0%

考察：地域の意見や保護者の意見は直接頂いている他に行事アンケートを行い、広くご意見を頂いています。もちろん、すべて同意できる内容のものばかりではなく検討させて頂いた結果、反映できない事案もあります。また父母会を通じてご意見やご要望を承っていますので、「どちらともいえない」と「そうおもわない」の約30%が「意見に答えようとしていない」部分だと思われます。「ご意見投書箱」のようなものを設置の検討も必要かと思われます。

## 地域に開かれた幼稚園づくりを行っている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	57	79.2%
(2)	どちらともいえない	14	19.4%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：月1回の親子登園などで園庭開放事業を開催し、また各種教室事業（習い事）などにも幼稚園を利用して頂いています。しかし防犯面などを考慮し、なかなか園舎などを一般利用などには使用させていません。地域との交流という面では決して多いとは言えません。今後は例えば老人福祉施設を利用されている方を招待して「ひばりソーラン」などを披露したり、未就園児と在園児の交流ができる機会を検討するなど、地域との交流する企画を立案していく必要性もあると思います。

## 2:教育活動について

### 子どもは教育目標の姿になっていた

#### (1)明るく元気な子ども

		回答数	構成比
(1)	そう思う	68	94.4%
(2)	どちらともいえない	3	4.2%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	無回答	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：ひばり幼稚園で一番の大目標である「明るく元気な子」。運動面だけでなく「元気な返事ができる」など、とにかく「明るく元気な子」を育てるという教育カリキュラムの結果、約95%の「そう思う」の回答になったと思われます。

#### (2)思いやりのあるやさしい子ども

		回答数	構成比
(1)	そう思う	62	86.1%
(2)	どちらともいえない	9	12.5%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	無回答	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：初めて幼稚園での集団生活をはじめ、自分自身だけでなく、他者との関係を常に子どもたちに考えてもらいます。「友だちとけんかしてどうおもった?」「お花はキレイだけど、取っちゃったら痛いのかな?」など、細かい話ですが常に考える保育を幼稚園では目指しています。今後も体制は変わらずで良いと思われる結果です。

#### (3)よく考えて最後までやりぬく子ども

		回答数	構成比
(1)	そう思う	51	70.8%
(2)	どちらともいえない	21	29.2%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：なかなか結果として見えにくい項目ではありますが、子どもたちの生涯を通しての素地はできていると幼稚園としても思っています。

## 子どもの様子を参観日や園だより、ホームページなどで知ることができた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	64	88.9%
(2)	どちらともいえない	6	8.3%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	無回答	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：今年度よりクラスだよりは写真などを取り入れ、より様子がわかるようにしました。ホームページでは毎日の幼稚園の様子を丸4年間更新し平成21年度からは「ぴっぴ通信」を動画で閲覧できるようになりました。今後も、より一層、家庭と幼稚園の橋渡しになるよう努めていきます。

## 遊びを通してルールを学んだり我慢したりといった経験を積めるような工夫をしている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	64	88.9%
(2)	どちらともいえない	7	9.7%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：幼稚園という集団生活が始まり、最初に取り組む内容としてルールを守ることから始まります。遊具でのルールや順番を守る、我慢をするなど、さまざまな場面で指導をしています。今後も変わらず、その都度、指導ができるよう保育の工夫をしていきます。

## 子どもは喜んで幼稚園に通った

		回答数	構成比
(1)	そう思う	69	95.8%
(2)	どちらともいえない	2	2.8%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：何よりも嬉しい結果だと思えます。入園当初は「やだー」「お母さんと離れたくない！」など、心配されていたかと思いますが、先日の卒園式を見ていただいた通り、当時の様子は微塵も感じられないほど成長したと思えます。

## 命の大切さや社会のルールを守る態度を育てようとしていると感じられた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	58	80.6%
(2)	どちらともいえない	14	19.4%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：動植物と関わる保育カリキュラムや、交通安全指導など幼稚園では行っています。今年うさぎが1羽死んでしまい、子どもたちも命が亡くなるという悲しい気持ちを経験しました。動物を少し増やすことを検討していく必要があると思われます。

### 子どもに良い習慣や態度が身につくようにしていることが感じられた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	64	88.9%
(2)	どちらともいえない	8	11.1%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：賛否両論はあると思いますが、ひばり幼稚園では創立当初から続く週1回の朝礼では国旗掲揚を行っています。当然のようですが整列して並ぶことが小学校で出来ない子が多いと聞きます。挨拶や教室内で着席すること、「ひばり幼稚園の卒園児だとわかります」と小学校の先生からコメントを頂いたこともあります。今後も指導方針は変えずに行っていきます。

### 一人ひとりの子どもを大切にしようとしていることが感じられた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	59	81.9%
(2)	どちらともいえない	13	18.1%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：ひばり幼稚園では1クラスの定員を年中長組は30名の4クラスで職員5名、年少組は25名定員とし1クラス2名の職員を配置しています。幼稚園によっては1クラス35名で構成している幼稚園もありますが、ひばり幼稚園ではなるべく少人数で職員は多めに配置している結果だと思われます。今後もこの方針は変えずに行っていきます。

### 子どもの心身の健康や悩みなどを気軽に相談できた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	61	84.7%
(2)	どちらともいえない	11	15.3%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：保護者と職員の信頼関係を早く築けるよう、年度早々の家庭訪問や面談、またバスの添乗も交代制ではありますが担任の先生も添乗してバス登園の家庭でも保護者と担任が対面できる機会を設けている結果だと思われます。平成21年度より「子育て相談室」を開設し、ホームページからでも気軽に相談ができるよう整備しましたが、まだまだ活用者は多くありません。今後は「子育て相談室」をもっとPRしていく必要があると思われます。

## 教職員は協力し合って保育にあたっている

		回答数	構成比
(1)	そう思う	67	93.1%
(2)	どちらともいえない	4	5.6%
(3)	そうおもわない	1	1.4%
	計	72	100.0%

考察：ひばり幼稚園では担任の先生だけでなく、各学年の学年主任、園の保育全般を統括する副園長先生、預かり保育を担当する先生、バスの運転手を含む事務職員、全てを統括する園長先生、多くの教職員で子どもたちと関わります。入園早々の3歳児春の遠足でも保護者の同伴協力を得ないで職員総出で行きます。そういった連携や活動が今回の結果につながったと思われます。

## 保育室や園全体に子どもの活動や季節に合った保育の工夫が感じられた

		回答数	構成比
(1)	そう思う	67	93.1%
(2)	どちらともいえない	5	6.9%
(3)	そうおもわない	0	0.0%
	計	72	100.0%

考察：毎月ごとの歌や、製作物、季節ごとのイベント。幼稚園内で季節を感じられない日は1日たりともありません。今後も季節を意識した保育を心がけていきます。

## 淵野辺ひばり幼稚園の感想(記述式)

	回答数	構成比
記述有り	50	69.4%
無回答	22	30.6%
計	72	100.0%

考察：なるべく多くのコメントを頂きたく「ひばり幼稚園の感想」という設問にしました。約70%という高い回答率でいただきました。ありがとうございました。

(記述内容は別紙参照)